

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2021年2月21日 NO.1086

きらとみひこ  
吉良富彦 です

新屋敷事務所 823-5878  
事務所 薊野事務所 846-2046  
県議会控室 823-9524

## 県議団「県政要望懇談会」 23 団体 34 名の参加

●党高知県議団は2月12日、県政に対する要望を各界各層の皆様からお聞きする「県政要望懇談会」を開催しました。

毎年、新年度の予算を審議する2月定例県議会を控え開催しているもので、今年は新型コロナウイルス感染禍の厳しい状況を反映



してか、23団体34名と、例年よりも多くの参加者が来ていただきました。

●開業医を代表する高知保険医協会から、歯科は夏あたりに比べると患者さん戻っているが3軒の歯科が廃業。医科はずっと患者数低く小児科が厳

しい。赤字補填拡充がないと廃業の危機に。

### 地域医療、そして福祉 や保育を支える支援を

●入院患者、施設入所者、各職員のPCRなど定期的検査が必要だが、検査費用は医院の持ち出し。特に入院

の時の検査は必須だが、3つの病院でクラスター、パニック状態になった。急性期→慢性期の病院に

転院時点で検査してくれと県が言うが、病院が負担。要求してやっと県は口頭で、転院に関しては認めるとなったレベル。社会的検査を広げて地域医療を守ってほしいと切実な声が出されました。

●母親運動や新婦人のみなさんから、医療や介護従事者へのコロナ補助の充実とともに、保育・学童保育関係者へ拡大する事も出されました。その他の要望も実現に向け頑張ります。ありがとうございました。

●コンサートはコロナ対策の有料全国生配信もあり、息子の演奏姿を視る事ができました。(笑)

キラリンにやんでも通信

との共演でした！すごく良い勉強・経験をさせてもらっている事に感謝、感激です。

●2月14日 TOKYO FM50周年記念の「村上Jamいけないボサノバ」に、吉良創太が大西順子ハウスバンドのドラマーとして出演(写真左端)

前列左から  
村治佳織  
小野リサ、  
大西順子、  
村上春樹、  
山下洋輔と  
いう錚々たるメンバー